

令和元年度 第1回 八雲町学校給食センター運営委員会議事録

□ 開催日 令和2年2月21日(金)

□ 時間 午後2時00分～午後3時00分

□ 場所 八雲町公民館 第一会議室

□ 出席委員 浦田慎一、澁谷克己、小林智晴、倉地清子、竹村容章、加藤寛喜、小林幹至
伊藤元博(8名)

□ 欠席委員 小野俊英、安藤恵子、相木洋幸、田中 元(4名)

□ 事務局 金浜所長、野口所長、植杉係長、宮本栄養教諭、相原栄養教諭(5名)

□ 傍聴者 なし

◎ 教育長挨拶 田中 了治氏

◎ 運営委員・事務局職員自己紹介

◎ 事務局説明 会長の選任を事務局案にてお願いしている旨説明し、了解を得た。

◎ 会長選任 会長 八雲中学校長 浦田 慎一氏を選任

◎ 会長挨拶 八雲中学校長 浦田 慎一氏

◎ 給食センターの概要

金浜所長より八雲町給食センター、植杉係長より熊石給食センターについて説明。

◎ 協議事項

□協議事項1：学校給食衛生管理について

○事務局：会議資料に沿って説明。

□協議事項2：学校給食物資選定について

○事務局：会議資料に沿って説明。

□協議事項3：学校給食献立策定について

○事務局：会議資料に沿って説明。

□協議事項4：令和2年度学校給食計画(案)について

○事務局：会議資料に沿って説明。

◇質疑

●委員：給食センターの衛生管理については、色々やられているが、委託工場の衛生管理は大丈夫か。

○事務局：委託加工工場認定している北海道学校給食会と給食センターで年1回、衛生管理の立ち入り確認を行うほか、八雲保健所でも監視を行っている。

●委員：見積合わせを行い購入しているようだが、地場産野菜の金額はどうか。

○事務局：野菜生産者グループから、子ども達に食べてほしいとの思いから安値で購入させていただいている。

●委員：農家の立場としては、見積合わせと同価格で使ってほしい。

○事務局：生産者グループと協議しながら進めているが、今後再確認しながら進めたい。

- 委員：A2牛乳を知っていますか。牛乳を飲んで下痢をする人に対応できる牛乳です。流通は限られているが、うちの牧場でも生産はしている。情報提供として、そういう牛乳もあると言うのを紹介した。
- 事務局：情報提供ありがとうございます。
- 委員：昨年、落部小学校で地場産物を使用した食育を行い、とても良かった。八雲特産の食べものを使用した給食の日などを設定しても良いと思う。
- 事務局：ご意見、参考にさせていただきます。
- 委員：米飯の茶碗方式とは、どう言うものか。
- 事務局：現在は、小学生1～6年生まで同じ量のごはんをお弁当箱に入れて提供しているが、成長段階に合わせた量を容器に入れて提供し、茶碗にもって食べてもらう方式です。
- 委員：暖かさはどうか。
- 事務局：保温容器なので、温かいものが届きます。
- 委員：おかわりができ、良いですね。
- 委員：他の町では、やっているところあるのか。
- 事務局：多くの町で、すでに導入されている。
- 委員：森町出身だが、昔から行われていた。
- 委員：給食費は間に合っているのか。妥当な金額か。無償化だが、もう少し多く予算を貰って行ってはどうか。
- 教育長：そう言うことには、ならない。
- 事務局：8ページに記載のとおり積算で計画している。また、購入方法を工夫しながら実施しており、不足が予想されるようになったら、運営委員会で協議していただき、改定していきたい。
- 会長：他町では、もっと安いところもあるし、札幌市あたりは高値だ。八雲町は妥当と思う。

◎八雲町学校給食センター改築事業について

- 事務局：会議資料に沿って説明。
- 委員：連絡になるが、来年度の熊石中学校の給食時間は10分早い時間に設定になる予定です。
- 事務局：了解しました。
- 会長：他になければ、以上で学校給食センター運営委員会を終了します。